

鹿児島県漁海況週報

平成30年9月13日発行(9月6日～9月12日)
第2771報【旧暦：7月27日～8月3日/月齢25.7～2.4/潮汐：中潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、9月12日現在、中之島の北5.9マイル付近にあり、離岸している。

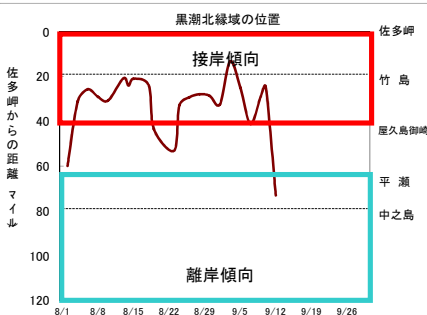
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、9月11日現在、28マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、与論で0.2℃昇温し、その他の海域で0.2～1.6℃降温した。

平年比較では、甌海峡で“やや高め”、黒潮流域、鹿児島、中之島で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	28.3	-1.1	-0.6	やや低め
鹿児島	26.5	-1.5	-0.9	やや低め
佐多岬	27.4	-0.8	-0.2	平年並
竹島	27.9	-0.7	+0.0	平年並
屋久島御崎	28.2	-0.8	+0.0	平年並
中之島	27.7	-1.6	-0.7	やや低め
笠利崎	28.3	-0.3	-0.0	平年並
与路島	28.0	-0.2	-0.3	平年並
与論	28.3	+0.2	-0.2	平年並
甌海峡	28.1	-0.5	+0.9	やや高め

鹿児島一那覇定期客船観測は9/12-13
串木野一甌定期客船観測は9/12

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、コマサハ(200g)が200kg/日、サワラ(300g)が50～100kg/日、カンパチ(0.4～1kg)が50kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ヤマカマス(120～150g)が350～830kg/日、トビウオ(200g)が120～250kg/日、カンパチ(400～800g)が50～60kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、カンパチ(700～800g)が18～120kg/日、シラ(1.5～3kg)が50～80kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で37統がカマス類、マアジ小、マアジ豆主体に33トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でチウオ、ヘタイ、ニハ類主体に8.6トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、5～6箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、10箱/隻・日の漁。種子島海域では、3～5箱/隻・日の漁。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～4kgサイズを4～260尾/統・日、6～7kgサイズを20尾/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2722報)							
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量			
旋網	阿久根	大	5	206	縄瀬	サハ類小33	サハ類豆25	マアジ小16	41.2	3	51	3	34
		中	26	305	枕崎沖 野間池沖 長島 串木野沖	サハ類豆26	マアジ仔19	サハ類小13	11.7	19	158	12	139
	枕崎	大	5	279	鷹島	コマサハ大30	コマサハ豆30	ウメワシ21	55.8	7	254	4	78
		中	16	470	鷹島 内之浦沖	コマサハ豆43	マサハ大18	マアジ小15	29.4	18	406	8	314
	内之浦	中	0	—					—	0	—	0	—
	山川	中	0	—					—	0	—	0	—
	計	大	10	485					48.5	10	305	7	111
中	42	775						18.5	37	564	20	453	
東海旋網	阿久根	0	—					—	0	—	0	—	
	枕崎	1	43		コマサハ豆89			43.0	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	38	111	阿久根沖 長島	ウメワシ93	カクチワシ5		2.9	0	—	67	198	
	内之浦	0	—					—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	37	33		カマス類36	マアジ小17	マアジ豆7	0.9	32	26	27	30	
刺網	阿久根	大	0	—	甌 阿久根沖 牛深沖	キビナゴ100			0.1	27	2	28	6
		小	0	—					—	0	—	0	—
	枕崎	海旋	2	1139		カツオ中71	キハダ21		569.3	3	1932	0	—
		山川	中	0	—				—	0	—	2	13
海旋	2	1385		カツオ小92				692.3	1	749	0	—	

○トビウオロープ曳網

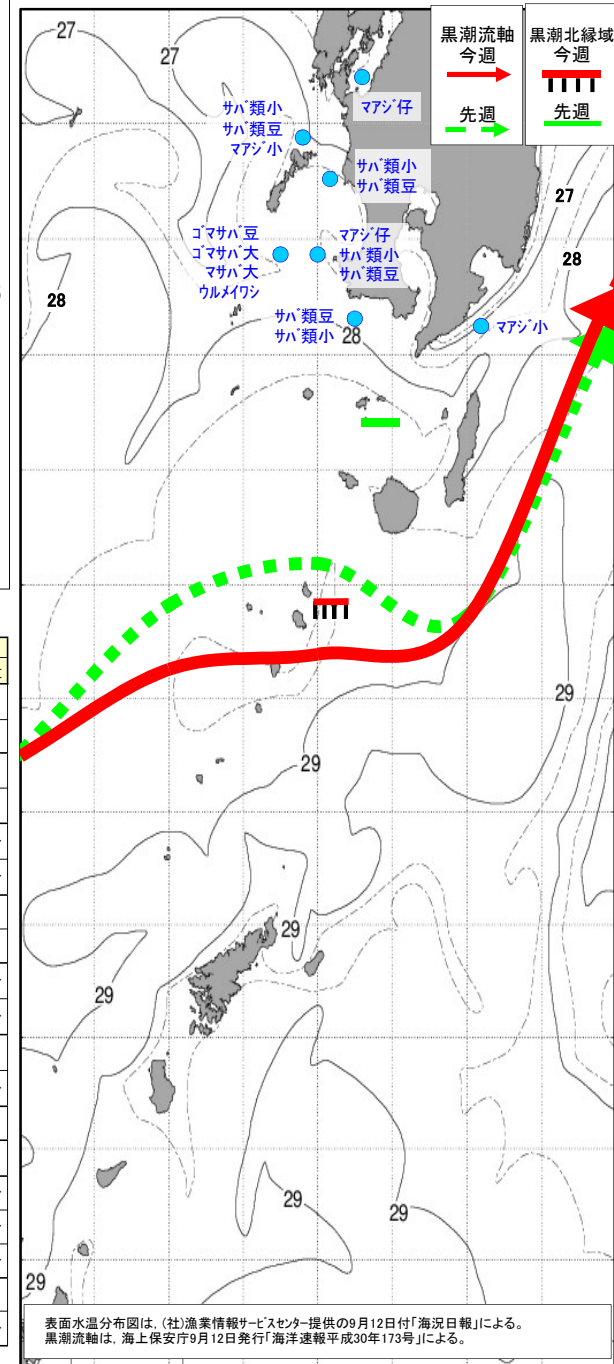
屋久島海域では、中ヒを21～66箱/統・日、セトヒを1～4箱/統・日の漁。

○バショウカジキ情報

流し網では、甌島海域で25～35kgサイズを20尾/隻・日、西薩海域で20kgサイズを15尾/隻・日の漁。定置網では、鹿児島湾口部大隅半島側で15～40kgサイズが3～4尾/日の入網。

○その他

西薩海域では、底曳網でツキヒイ(100g前後)を100～150kg/隻・日の漁。一本釣りでカンパチ(0.6～2kg)を5～30尾/隻・日の漁。刺網でイセエビ(200～500g)を2～20kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナガエビを50kg/隻・日、ツキヒイ(100g前後)を25～59kg/隻・日の漁。刺網でイセエビ(300g)を10～20尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハモ(600～700g)を20kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでコマサハ(500～600g)を20～30尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、延縄の3～4日操業でムツ(1kg)を100kg/隻、メダイ(5kg)を70kg/隻、ナンヨウキンメ(1～1.5kg)を50kg/隻の漁。旗流しの4日操業でキハダ(20～30kg)を300～800kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の9月12日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁9月12日発行「海洋速報平成30年173号」による。